

社協だより

はんど

to

はんど



“福祉であいの広場”開催します。ぜひ来てください！<昨年の様子>



今号の話題

- ②～③ 特集1 福祉教育・ボランティア学習研修会
- ④ 平成21年度 事業報告、一般会計決算
- ⑤ お父さんお帰りなさいパーティー、災害時相互支援協定、2010 夏！体験ボランティア
- ⑥～⑦ 特集2 福祉であいの広場 2010
- ⑧ 心配ごと相談所日程、赤い羽根共同募金、寄付報告
- ⑨ すまいる伝言板、聴覚障害者支援ボランティア養成講座
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ 地域ふれあい活動助成、歳末慰問品配布事業

No.111

平成22年10月1日
発行

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

HP <http://sakadoshakyou.jp>

※電話・FAX 番号を確認の上おかけ間違いのないようご注意ください。

こんな体験しました…



児童福祉

男性もおなかの大きい妊婦姿になり、赤ちゃんを抱き屈んだり、日常生活の動作を体験。妊婦の不自由さ、手を貸して頂いた時の心の安心感を実感。



身体障害

坂道で車椅子に乗り、前のめりになる恐怖や、恐怖を和らげる介助の方法(ハード面、ソフト面)を体験。



視覚障害

アイマスクを使用し道路を体験歩行。繊細な感覚の必要性を知り、ガイドヘルプや声かけのありがたさを実感。



高齢

体の動きに制限をかけ、機敏に動けない身体や狭い視野での日常生活でも使いやすく工夫された食器等の利用を体験。



聴覚障害

イヤホンをして外の音を遮断し、言葉を使わずに伝える方法として、それぞれ工夫したコミュニケーション方法を体験。



「体験から気づいたこと」

児童福祉体験

一言運動「かわいいね」ステッカー、言葉かけパネルふれあいの場、ベンチの設置等を普及しよう

身体障害体験

小さい頃から、障害者への声かけ(お手伝い)をあたりまえにする!

視覚障害体験

お互いに肩ひじはらずに声をかけあう

高齢者体験

高齢者と交流するきっかけをつくる。困った時に合図をするものを目にしたら、やさしく声をかけよう

聴覚障害体験

ゆっくり・はっきり・表情豊かに身振り手振りで意思表示をしよう!

かける』ことが大切!』とま
まりました。
また、その行動を子供でも誰
も実践できる《絆プラン》とし
て、今日から個々が発信してい
くことを確認しました。

参

加者からは、「相手の立場
になって考えることの大
切さを、改めて気付くことがで

き、よかった。福祉教育の大
きを実感しました。」「どんな
さいな事でも困った人を見たら
声をかける勇気が必要と感じ
た。」「福祉体験だけでなく様
々な立場の方々とコミュニケー
ションがとれたことで、勉強にな
りました。」などと充実した一日
でしたとの感想が聞かれました。

声かけ



まずは私から…

声かけ絆プラン



～福祉教育・ボランティア学習研修会～

夏

真っ盛りの8月10日(火)午前10時～午後4時までの間、女子栄養大学キャンパスで『平成22年度福祉教育・ボランティア学習研修会』を開催しました。

この研修会は、坂戸市教育委員会との共催によるもので、次代を担う子ども達の『福祉の心』を育むため、まず関係者が豊かな福祉感を持ち、実践していくことを目的に教員、PTA役員、福祉施設職員、地域のボランティアなどを対象に開催したものです。当日は市内の小・中・高校の教員及び福祉施設職員や地域ボランティアの方々等、総勢92名の参加をいただきました。

午

前中は、聴覚障害がありながら手話の講師をするなど活躍されている山本美念子さんに『共に生きよう』というテーマで『障害に対する世の中の理解がまだまだ不足している』という内容のお話しを、具体的な過去の体験を交えてご講演いただきました。

心に残る体験では「手話のできない友達が、自分で本を買っ

て勉強したと言い、めっちゃめっちゃな手話で私に話しをしてくれました時、その気持ちがとてもうれしかった。」色々な人たちがいてこの社会を構成している。障害者と健康な人と区別するのはなく、みんな同じ社会に生きる人なのだから、あの時の友達のように接して欲しい。」とお話しされました。

午後は、児童福祉体験、身体障害体験、視覚障害体験、高齢者体験、聴覚障害体験の5つのグループに分かれ、グループごとに当事者から日常生活での不便な事や工夫している事等の話を聞き、その後で各種疑似体験を行いました。

そ

の後グループワークで、山本さんの講演及び疑似体験から感じた事・気づいた事を元に、『絆』をテーマにした共に生きるための方法・アイデアを出し合いました。

そこでは、参加者から活発な意見が出され、同じ坂戸に住む仲間として私たちができること、変わっていかなくてはならないこととして「相手を想い『声を

青木村社会福祉協議会と 災害時相互支援協定結ぶ



去る 6月30日に、災害発生時における地域福祉活動の相互支援を目的に、長野県青木村社会福祉協議会（北村政夫会長）と本会（平田嘉一郎会長）で災害時相互支援協定を結びました。

青木村と坂戸市とは約 150km 離れていることから同時に災害を受ける可能性は少なく、関越道や国道 254 号線につながっていることで災害時における支援活動が有効であると締結に至りました。

今後は、災害時のみならず平時からの交流や相互で研修が予定されています。



7月10日(土)坂戸市ワークプラザにおいて、第3回「お父さんお帰りなさいパーティー in 坂戸」が開催されました。

このパーティーは、“お父さんお帰りなさいパーティー in 坂戸世話人会”の企画運営により催されたもので、72名の参加者が集いました。

当日は、吉永鴻一氏の講演に続き、地域で活動している10団体の特色あふれる『活動発表』と『交流パーティー』がおこなわれました。このパーティーで、新たな仲間や居場所を見つけられた方もいて、盛況のうちお開きとなりました。

2010夏! 体験ボ

ランティニア 終わる



関係者の皆様のご協力により多くの体験の場をご提供いただきました。ありがとうございました。

今年の参加者は…

113人



平成21年度 事業報告

平成21年度の重点事業や、新たに取り組んだ事業を中心に、事業概要と決算状況について報告します。

会員募集

6、7月を強化月間とし、多くの市民の方にご理解をいただき会員となって頂きました。

社協だより 「はんどはんど」の発行

本会広報紙「はんどはんど」を年4回作成し、主要事業や地域福祉の情報を掲載し全世帯へ配布しました。また、ホームページも毎月更新し、最新の情報発信もこなしました。

福祉であいの広場開催

平成21年11月8日(日)に開催さ

れた広場には、26団体の参加と約4,000人の市民の皆さんにご来場いただき、暖かいであい・ふれあいもたれました。

敬老会・第40回報恩会

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢の方々に敬意を込めて、長寿を祝うために平成21年9月20日に坂戸市文化会館ホールで開催されました。

手話通訳派遣事業

聴覚障害者の日常生活におけるコミュニケーションを円滑に行うため、依頼に応じ延べ429人の手話通訳者を派遣しました。

福祉サービス利用援助事業の推進

生活のさまざまな場面で権利を侵害されやすい認知症高齢者や障害者が安心して日常生活を送ることができるよう金銭管理、書類預かりなど生活支援員が延べ149回対応しました。

低所得階層更生事業

民生委員・児童委員との連携のもとに、生活福祉資金貸付、緊急生活支援、生活つなぎ資金貸付を決定し、必要な援助を行いました。

さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催し協議をおこないました。

ボランティア体験プログラム事業

福祉について体験的に学び、ボランティア活動を始めるきっかけとなるための事業を関係機関・団体との協働のもとに展開しました。延べ131人の方に体験していただきました。

心配ごと相談所事業

悩み、困りごとを持つ市民誰もが無料で利用できる相談窓口として、地域ごとに定期的に開設し、39件の相談に対応しました。

さかどふれあいサービスセンターの運営

同じ住民同士が「支え」「支えられ」の関係を会員制として展開している本事業は、延べ690回の利用がありました。

共同募金運動の推進

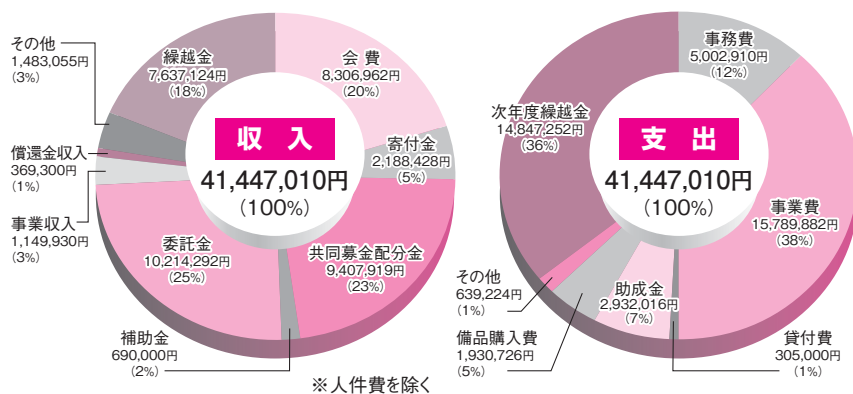
10月1日から『赤い羽根共同募金運動』、12月1日からは『歳末た

すけあい運動』を実施し、皆様からいただいた募金を適切に配分しました。

坂戸市福祉センター施設管理運営事業

地域に密着した福祉の拠点として、会議室等を福祉団体を始め各種市民団体へ貸館をおこない、16,681人の利用がありました。

平成21年度 社会福祉協議会 一般会計決算



～愛と青春の
歌謡ロックバンド～

ボスコボイニコフ



結成13年目、坂戸市出身の
ロックバンド。

都内各地で活動を続け、現在
は地元のライブハウスで、地域
密着型の音楽活動を繰り広げて
います。

いくつになっても青春するのが
一番!との想いを胸に、今日出会っ
たみんなが元気になれる、そんな
ライブをお届けします。

**ペットボトルキャップで
世界の子どもたちを救おう!**

福祉であいの広場では、ペット
ボトルキャップを集めて世界の子
どもたちにワクチンを贈る運動を
実施しています。

ペットボトルキャップ800個を集
めると一人分のポリオワクチンが
購入できます。

ご来場の際は、ぜひ集めたペット
ボトルキャップをお持ちください。



ステージ プログラム

開始時間	終了時間	内 容
9:45	10:30	開会式 参加団体アピール
展示・バザー等をお楽しみください		
11:50	12:20	コカリナ演奏 (坂戸市視覚障害者の会「あすなる」)
12:20	12:40	歌と踊り (NPO法人こすもす)
12:40	13:00	ハンドベル演奏、活動発表 (よりあい*ええげえし)
13:00	13:20	大型紙芝居の発表 (あじさいの会)
13:20	13:35	作業所紹介 (坂戸第1・第2福祉作業所)
13:35	13:50	活動紹介、歌、ダンシング (NPO法人ぽてとto地域福祉の会)
13:50	14:20	「ボスコボイニコフ」ライブ
14:20	14:45	お楽しみ抽選会
14:45	15:00	全員合唱/閉会式



展示・体験コーナー

様々な福祉体験や、各福祉団体の活動内容の展示

模 擬 店

各福祉団体が、やきそば等の販売

バザーコーナー

授産施設で作成した商品の販売や各種バザーを実施

ソニーウォークマンが
当たる!!



お楽しみ
抽選会
あります!

※ウォークマンのみ福祉体験を行うことが条件となります。

福祉であいの広場 2010

～ふれあって♡広げよう!福祉の心!～

福祉に関わる人々が一堂に会し、展示・体験コーナー、ステージコーナーにおいて各団体が日頃の活動内容を発表します。

各ブースでは、様々な福祉体験ができ、バザーコーナーや模擬店で買い物が楽しめます。

スタンプラリーやお楽しみ抽選会もあるので、ぜひご家族皆さんでお越しいただき、いろんな人とであい・ふれあってください!

とき 平成 22年 11月 7日(日)

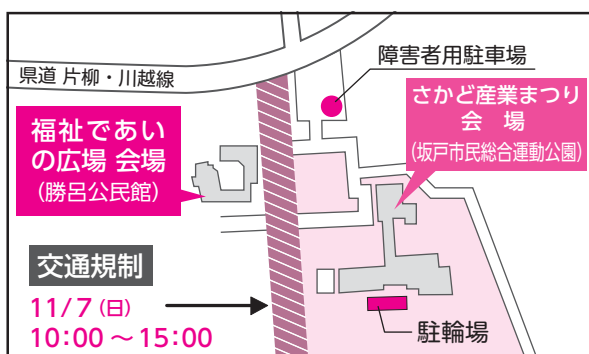
午前 9 時 45 分～午後 3 時

ところ 坂戸市立勝呂公民館

主催 坂戸市・坂戸市社会福祉協議会

主管 福祉であいの広場 2010 実行委員会

手話通訳
要約パソコン有



☆福祉であいの広場当日は、市民総合運動公園にて「さかど産業まつり」が開催されています。
駐車場が少ないので、ご来場には市内循環バスをご利用下さい。



すまいる伝言板



あゆみ



昭和52年、訪問グループとして女性のみで発足。現在、会員数は男性13人、女性15人であゆみ農園を活動場所として、一年を通して無農薬野菜作りに取り組んでいます。肉体労働もありますが、戸外で汗を流した後の一杯のお茶は最高です。育てた野菜は、6月のじゃがいも収穫祭、11月のさといも収穫祭及びいも煮会、12月のもちつき会の豚汁作りを利用。一人暮らしの高齢者、障害者、子供達に楽しんでいただいています。

また、高齢者施設の入浴介助の手伝いや訪問囲碁も行っています。

年齢を問わず、リタイヤされた皆さま、一度見学に来て下さい。

問い合わせ かつらぎ 葛城 ☎ 281-7358

けいちょう 坂戸傾聴ボランティア・ダンボ



人は誰かに話を聴いてもらうことで、気持ちが楽になることがあります。

私たちは市内の福祉施設に伺い、不安や寂しさを抱えていたり、話す相手が欲しいと思っていらっしゃる方の気持ちに寄り添い、お話を聴かせていただいています。お話をされることにより、心穏やかに、安心して毎日を過ごしていただきたいと願いながら活動（傾聴）しています。

グループが出来て3年目になりますが、毎月第二金曜日に定例会・学習会を行い、スキルアップを目指しています。

問い合わせ 中村 ☎ 288-3102

聴覚障害者支援ボランティア養成講座



聴覚障害者を支援するボランティアを養成する講座です。
耳が聞こえない、聞こえにくい方へのサポート方法(手話や要約筆記)をみんなで学びましょう!!

日程 10月16日～11月27日 毎週土曜日
時間 午前10時～午後12時(全7回)
会場 埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園 会議室(鎌倉町14-1)
参加費 1,000円
定員 25名
申込 10月1日(金)～10月12日(火)
主催 社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会 さかどボランティア・市民活動センター 埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園
申込問合先 さかどボランティア・市民活動センター ☎283-1597 ☎289-3911

回数	日 ち	内 容
1	10月16日(土)	開講式 聴覚障害者の基礎知識と生活について
2	10月23日(土)	坂戸ろう学園「文化祭」に参加しよう!
3	10月30日(土)	手話で伝え合ってみよう
4	11月6日(土)	特別支援教育について
5	11月13日(土)	坂戸ろう学園「坂戸クラブ」に参加しよう!
6	11月20日(土)	要約筆記の基礎知識 ノートテイク体験①
7	11月27日(土)	ノートテイク体験② 閉講式



出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話しを聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

開設場所	開設時間	開設月			
		10月	11月	12月	1月
東坂戸団地集会所	午前9時30分～12時30分	5日(火)	2日(火)	7日(火)	—
坂戸市福祉センター	午前9時～12時	13日(水)	10日(水)	8日(水)	12日(水)
北坂戸出張所	午前9時～12時	21日(木)	18日(木)	16日(木)	20日(木)
入西公民館	午前9時～12時	22日(金)	26日(金)	24日(金)	28日(金)
大家公民館	午前9時～12時	—	8日(月)	13日(月)	—
西坂戸自治会館	午前9時～12時	20日(水)	17日(水)	15日(水)	19日(水)

(開設日が祝日の場合は、お休みです)

10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金がスタートします。昨年度坂戸市では、皆様のご協力により、**8,715,434円**の募金が集まりました。

ご協力、ありがとうございました。

今年も地区の役員の方や多くのボランティアさんのご協力をいただき、募金活動が実施されます。皆様のご協力をお願いいたします。



22年度 目標額

9,512,000円

※募金をお願いする際、目標額に基づき、目標期待額をお示しする場合がありますが、強制ではありません。あくまで目安額ですので、任意で応分のご協力をお願いします。

ホームページで、赤い羽根共同募金の活動内容がわかります。

www.akaihane.or.jp

皆さんからの善意

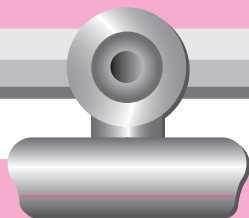
平成22年6月11日から9月10日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

- ・坂戸市軍人恩給連盟 …………… 6,278円
- ・入西地区ゴルフ大会実行委員会 …………… 100,000円
- ・坂戸双葉山草会 …………… 6,600円
- ・藤野 銘水 …………… 33,911円
- ・入西会 会長 小林 司 …………… 101,500円
- ・東坂戸住宅管理組合 …………… 2,047円
- ・ビアーズ …………… 5,000円
- ・(株)ヤオコー坂戸千代田店 …………… 25,720円
- ・(旧)いるま野農協三芳野支店ゴルフクラブ… 15,678円
- ・介護老人保健施設すみよし 夏祭り実行委員会 15,370円
- ・坂戸山草会 …………… 8,500円
- ・日本キリスト改革派坂戸教会 …………… 4,500円
- ・坂戸美術工芸クラブ …………… 5,000円
- ・匿名(7件) …………… 143,644円

【物品の部】

- ・坂戸市老人クラブ連合会婦人部…………… 雑巾 403枚
- ・はるかぜ…………… 車椅子 1台



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
 ☎ 283-1597
 FAX 289-3911



ボランティア募集

1 「三芳野児童センター」秋まつり

準備や販売のお手伝いをお願いします。

日 時 10月16日(土)10:00~16:00
場 所 三芳野児童センター
 (紺屋150-5)
定員・対象 10名 <高校生以上>
問 合 先 三芳野児童センター 小峰
 ☎284-4813

2 「ケアセンターさくら」さくら展

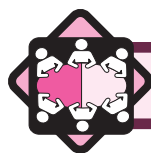
利用者の介助や見守りをお願いします。

日 時 11月7日(日) 10:00~12:00
 12:00~15:00
場 所 ケアセンターさくら
 (上吉田203-1)
定員・対象 各 10名 <中学生以上>
申 込 先 ケアセンターさくら 小山
 ☎281-0210

3 「やまぶきの郷」クリスマス会

利用者に対するお手伝い(話し相手、食事介助、会場移動等)をお願いします。

日 時 12月18日(土) 9:30~14:00
場 所 介護老人保健施設「やまぶきの郷」
 (多和目330)
定員・対象 20名 <高校生以上>
持 ち 物 上履き(スリッパ不可)
申 込 先 やまぶきの郷 弓削田
 ☎287-1155



交流・集う

4 “ダンディー'S ~男の料理教室~”参加者募集

女子栄養大学 ECOS (エコス) では、50歳以上の男性を対象に、『フランス料理に挑戦しよう!』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 10月17日(日)、11月21日(日)、
 12月12日(日) 10:00~13:00
場 所 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
定 員 10名(3回参加できる方)
 (応募者多数の場合は抽選)
参 加 費 1,500円(500円×3回)
持 ち 物 エプロン、三角巾、上履き
申 込 期 間 10月1日(金)~12日(火) 9:00~17:00
問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597

5 “スマイルレディー'Sキッチン”参加者募集

女子栄養大学 ECOS (エコス) では、50歳以上の女性を対象に、『鉄をたくさん摂ろう!』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 10月24日(日)、11月28日(日)、
 12月19日(日) 10:00~13:00
場 所 女子栄養大学 香友会館(千代田3-18-21)
定 員 10名(3回参加できる方)
 (応募者多数の場合は抽選)
参 加 費 1,500円(500円×3回)
持 ち 物 エプロン、三角巾、上履き
申 込 期 間 10月1日(金)~12日(火) 9:00~17:00
申 込 先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597

6 あゆみ「もちつき会」

もちつきを体験して、味わいましょう!

日 時 12月12日(日) 9:00~11:30
場 所 片柳第一集会所(片柳1829)
定 員 50名
参 加 費 500円
申 込 先 あゆみ 篠田 ☎281-8644

7 「歌ってあそぼ！」へ みんなおいでヨ！

子育て親子と高齢者の交流サロンです。みんなで楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。(出入り自由)

日 時 10月19日(火)10:00~11:30
場 所 坂戸市福祉センター(石井2327-6)
参加費 100円(保険代等)
問合せ先 あそぼう会 荻原
☎090-6501-5177

8 第9回文化振興活動事業「カラオケ大会とマジック」

ケアぴーぶるの利用者及び高齢者、障害者の皆さんとご家族に心安らぐひとときと、生きる喜びを増進するために、開催します。(無料)

日 時 10月23日(土) 13:00~16:30
場 所 坂戸市文化施設オルモ(芦山町1-2)
定 員 145名
申込先 NPO法人ケアぴーぶる 中村
☎281-9901



学 ぶ

9 「聴覚障害者支援ボランティア養成講座」

聴覚障害者を支援するボランティアを養成する講座です。(詳しい内容はP9)

日 時 10月16日(土)~11月27日(土)
10:00~12:00
場 所 埼玉県立特別支援学校
坂戸ろう学園(鎌倉町14-1)
定 員 25名
参加費 1,000円(資料・ボランティア保険代)
申込先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

10 「視覚障害者のためのパソコン体験講座」

視覚障害者と家族・サポーターのためのパソコン講座です。音声読み上げソフトを用いて、パソコンの基本操作とワープロ・メール・ホームページを体験します。(無料)

日 時 11月20日(土)・21日(日)10:00~16:00
場 所 デイケア鶴ヶ島(鶴ヶ島市藤金901-54)
定 員 10名(小学生から参加できます)

申込先 坂戸パソコンボランティア 石田
☎254-3270

11 「里親入門講座」

私たちの周りには様々な理由により、家族と一緒に暮らすことができないお子さんがいます。そんな子供たちを温かい家族環境で育てる里親制度について理解するための講座です。(無料)

日 時 11月28日(日) 13:30~16:00
場 所 東松山市総合会館(東松山市松葉町1-2-3)
対 象 埼玉県内にお住まいの方で、里親制度について関心のある方
定 員 40名(申込順)
申 込 11月1日(月)より
申込先 川越市児童相談所
☎223-4152



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

12 ボランティアサロン

毎月、第4木曜日はボランティアの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

場 所 ボランティアビューロー(コミュニティセンター内)
時 間 9:00~15:00

日 ち	午前(10:00~12:00)の内容
10月28日(木)	車いす体験
11月25日(木)	みんなで楽しく「いも煮会」
12月16日(木)	朗読で脳を活性化

※12月は第3木曜日ですので、ご注意ください。

13 出張ボランティアサロン『こすもす』

東坂戸団地内で、ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら情報交換や仲間作りをしませんか?(出入り自由・無料)

日 ち 10月13日(水)、11月10日(水)、
12月8日(水)
時 間 10:00~12:00
場 所 NPO法人こすもす 喫茶店
(東坂戸2-9-105)

地域ふれあい活動助成事業

歳末たすけあい運動の募金を財源として、高齢者や障害者など、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、地域の中で自主的な『交流会』、『ふれあい活動』等を実施する個人又は団体に対して助成をおこなっています。

1 対象助成

- (1) 小地域でふれあい活動を自主的に実施する個人及び団体
- (2) 5名以上で11月～平成23年2月に実施する事業（助成回数は上限4回まで）*ただし、飲食店等を会場に設定した事業や飲酒目的の事業等は助成の対象となりません。

2 助成金

会場借上げ料・材料費・会食代等実費額の1/2とし、ひとり当たり300円を上限とする。

3 助成金の申請

申請希望の方は、説明会に必ずご出席ください。説明会終了後、申請用紙をお配りします。



説明会

日時 平成22年10月18日(月)
午後1時30分～

場所 坂戸市福祉センター 会議室

問い合わせ

坂戸市社会福祉協議会

電話 283-1597 FAX 289-3911

歳末慰問品配布事業

低所得（住民税非課税）の世帯で（生活保護世帯は除く）申請のあった世帯へ下記の慰問品をお贈りいたします。

希望される世帯は、申請書をご記入の上、住民税非課税証明書を添付し、地区の担当民生委員へお申込みください。

<申込期間> 平成22年10月1日(金)～29日(金)

<注 意>

- ・非課税証明書は、主として生計を支えている人（世帯の中で収入が1番多い人）の証明です。
- ・お米券は、12月中に担当民生委員がお宅へお届けします。
- ・おせち料理は、年末に担当民生委員がお宅へお届けします。
- ・ホームクリーニングは、後日、業者と実施日の調整をしていただきます。
- ※担当民生委員がわからない場合は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

【電話】283-1597

平成22年度 歳末たすけあい運動・歳末慰問品申請書

氏名	住所	電話番号	生年月日	世帯人数	希望に ○	品目	対象世帯（品目ごと、全て該当する必要があります）
	坂戸市	()	大・昭 ・平 年 月 日生	人		お米券	・低所得世帯
						おせち料理	・低所得で一人暮らしの世帯 ・75歳以上（昭和10年9月30日までに生まれた人） ・坂戸市内に2親等（兄弟姉妹・子・孫）がいないこと
						ホーム クリーニング	・低所得世帯 ・手または足が不自由で、大掃除をできる人がいない世帯（台所・風呂・トイレ掃除が基本）

※ ○は一つのみです。

上記のとおり確認したので、報告します。

平成 22年 月 日

() 民協 担当民生委員名

◇市内65歳以上の高齢者 20,729人 男9,816人 女10,913人 高齢化率20.5%（9月1日現在）